

# 平成24年度事業報告書

平成24年4月1日から25年3月31日まで

特定非営利活動法人河北潟湖沼研究所

## 1 事業の成果

### 研究・啓発活動の進展

研究・啓発分野の活動として、花と緑の博覧会記念財団より助成金を受け、河北潟レッドデータブックの発刊のための活動を行った。4月より月1回のペースで作業部会を開くとともに、2回のレッドリスト選定委員会を開催し、河北潟レッドリストを定めた。河北潟レッドデータブック2000部を作成して、普及販売を行った。研究所が発行する印刷部の中では、一般書店等から流通された最初の書籍となり、研究分野での20年間の集大成ともいえる活動となった。

その他、河北潟セミナーを3回開催した。

研究助成に1グループを選定して、10万円の研究助成を行った。

金沢市環境審議会に委員を派遣した。

グリーン・アース河北潟より依頼を受け、河北潟の水路の生物調査、鳥類調査、植生調査を実施した。

### 地域における協働事業の進展

地域における環境保全と地域振興に係る活動の推進のため、地域を構成する多様な組織、多様な主体との協働によるコンソーシアムの形成を進めてきた。これまで、河北潟自然再生協議会主催の河北潟クリーン作戦、河北潟湖面利用協議会、河北潟自然再生まつりの開催等の成果として現れている。これらに加え、2012年度は2011年度に引き続き、河北潟地域の生産組合などが参加した「河北潟の水辺を守り隊」組織化の援助を行った。また、グリーン・アース農地・水・環境保全組織との協働事業として水辺の体験活動を行った。

「河北潟の水辺を守り隊」とともにチクゴスズメノヒエの除去活動を5回行った。

### 事業活動・助成金活動の進展

こなん水辺公園における協働チャレンジ事業において、『こなん水辺公園救援隊』30名を組織して、ヨシ刈り等の活動を行った。

助成金事業としては、トヨタ財団より助成金を賜り、潟と砂丘の循環事業に着手している。この中で、野菜販売事業は7万円程度の売り上げがあった。

受託事業は5件実施し、540万円の収入があった

自主事業として、水田耕作事業を実施した。

パナソニックファンドによる組織診断助成により、これまで実施できてこなかった組織の内部診断および外部診断（アンケート等）、組織の現状分析とビジョンの明確化が進んだ。またこの過程で、役員・スタッフの意識改革が進んだ。3回の東京での研修により、NPOの体質強化の重要性や取組手法についての理解が進むとともに、参加スタッフの意識の向上が図れた。また、NPO間の交流の契機となった。

### 雇用者による活動推進

受託事業および助成金事業の進展は、複数の雇用者を置く体制をとったことによるところが大きい。専従者を確保することができたことで、活動の多方面への広がりや受託事業の増加など飛躍的な活動の進展が見られた。

### 被災地支援について

東日本大震災の被災地支援活動として、河北潟の水辺を守り隊の活動において、被災地支援メニューを行えるように当地と現地との調整の活動を行った。

### 日常活動について

機関紙「かほくがた」は、2012年度に発行すべき18巻の3、4号が未発行となっており、早期の発行が必要である。機関誌「河北潟総合研究」は第16巻が未発行で、現在のところ編集～印刷発注段階となっている。

ホームページ等の広報の遅れが目立っている。

昨年に引き続き遅れは、新しい雇用事業等の展開により、日常活動に携わっていた人員が事業活動等へ割かれたことによるところが大きく、事業規模後が拡大する中での過渡的な状況が続いているといえる。常勤者の成長により、今後改善されることが期待できる。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
研究・広報及び日常活動	河北潟の自然環境等の研究、広報誌の発行、カレンダーの発行、通信活動等	24年4月～25年3月	河北潟及び周辺	4	全国の研究者100万人	139
協働による保全活動	外来種の分布調査、チクゴスズメノヒエ除草及び水辺管理体制の確立	24年11月	河北潟	110	農家・住民10万人	100
河北潟レッドデータブックの作成	河北潟レッドリストの選定作業と河北潟レッドデータブックの作成と普及	24年4月～25年3月	河北潟及び干拓地	12	河北潟地域の住民60万人	1,000
こなん水辺公園自然解説事業	河北潟とこなん水辺公園の自然について来園者らに解説するとともにホームページにより情報発信	24年4月～25年3月	金沢市	6	金沢市民その他50万人	427
こなん水辺公園救援隊	こなん水辺公園を協働管理によりよりよい公園にする	24年8月～25年3月	金沢市	30	河北潟地域の住民10万人	300
農地の保全	農地の自然環境を協働の力で保全する	24年4月～25年3月	金沢市	20	河北潟地域の住民10万人	50
研究助成	河北潟の環境保全に係る研究活動を援助	24年7月	河北潟	2	地域住民等10万人	100
セミナー活動	河北潟セミナーの開催	4/28,6/19,9/11,2/19,	津幡町	30	河北潟地域の住民10万人	40

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額 (千円)
冊子販売事業	研究成果の印刷物の販売	24年4月～25年3月	石川県	4	1,188
野菜生産事業	環境活動から生まれた野菜の販売	24年4月～25年3月	河北潟周辺	4	47
その他の受託事業	調査受託等	24年4月～25年3月	河北潟周辺	4	959